

## 環境チェックレポート

( 1 ) プロジェクト名

フッ化ビニリデン樹脂製造・販売事業

( 2 ) 実施場所

中国常熟市

( 3 ) プロジェクト概要

フッ化ビニリデン樹脂製造・販売事業

( 4 ) カテゴリ分類

カテゴリ B

( 5 ) カテゴリ分類の根拠

本事業は、環境ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすいセクターに該当せず、影響を及ぼしやすい特性を持たず、また影響を受けやすい地域あるいはその近傍に立地せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断されるため。

( 6 ) 環境許認可

本件は同国制度に基づき、2011 年 12 月 29 日に蘇州市環境保護局より環境許認可取得済みである。

( 7 ) 汚染対策

大気、水質、廃棄物、騒音・振動、悪臭の計画値は現地基準を満たす計画である。

( 8 ) 自然環境面

本件サイトは、同国で指定している保護区には立地せず、また、その周辺に特に留意すべき地域はなく、また、本件サイト内に希少種等は存在しない。

( 9 ) 社会配慮面

本件に伴う住民移転は発生せず、特段社会面で配慮すべき事項はない。

( 10 ) 適用国際基準

世界銀行セーフガードポリシー

( 1 1 ) その他・モニタリング

事業者は、大気質、水質および騒音についてモニタリングを行う計画である。

以 上

## 質問事項

質問 1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

プロジェクトサイトの住所：中華人民共和国 / 江蘇省常熟市新材料産業園区海平路 2 号

質問 2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。

リチウムイオン 2 次電池や太陽光発電パネル用材料として世界中で需要が急速に高まっているポリフッ化ビニリデン樹脂 (PVDF) 5000t/y の製造プラントの建設プロジェクトです。

現在日本の株式会社クレハいわき事業所内で製造している PVDF の生産能力の増強及び、低価格の主原料を調達によるコスト競争力強化が本プロジェクトの目的です。

2012 年 1 月の会社設立後、江蘇省常熟市新材料産業園区にプラント建設工事を開始し、試生産を経て 2014 年 1 月から商業生産を開始する予定です。

質問 3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既の実施しているものですか？既の実施しているもの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民等より強い苦情や現地環境当局から改善指導や工事中止・操業停止命令等を受けたことがありますか？

新規  既往 (苦情等あり)  既往 (苦情等なし)  その他 ( )

質問 4. プロジェクトに関して、環境影響評価 (EIA、EIS 等) はプロジェクトを実施する国の法制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか？

要 (実施済)  要 (実施中・計画中)  不要  
 その他 ( )

質問 5. 環境影響評価を既の実施されている場合、環境影響評価はプロジェクトを実施する国の環境影響評価制度等に基づき審査・承認を受けていますか？既承認されている場合、承認年月、承認機関について記載して下さい。

承認済み (附帯条件なし)  承認済み (附帯条件あり)  審査中  
 その他 ( )

(承認年月：2011 年 12 月 29 日 承認機関：蘇州市環境保護局 )

質問 6. 環境影響評価以外の環境に関する許認可が必要な場合、その許認可名を記載して下さい。また、当該許認可を取得済みですか？

取得済み  取得必要だが未取得  取得不要  その他 ( )

(許認可名： 環保試生産前備案検査 (試生産前申請)、2013 年 12 月までに申請予定。  
)

質問 7. 現時点でプロジェクトを特定できない案件 (例：特定プロジェクトと関連のない機器等の単体輸出入やリース、承諾時にプロジェクトを特定できないツーステップローン等) ですか？

(Yes /  No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 8 以下にお答え下さい。

質問 8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes /  No)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 9 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。

- (1) 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- (2) 原生林、熱帯の自然林
- (3) 生態学的に重要な生息地（珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟等）
- (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問 9. プロジェクトにおいて以下に示す特性が予定されていますか？

( Yes / No)

Yes の場合、該当する特性の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

- (1) 非自発的住民移転 (規模: 人)
- (2) 地下水揚水 (規模: m<sup>3</sup>/年)
- (3) 埋立、土地造成、開墾 (規模: 9 ha)
- (4) 森林伐採 (規模: ha)

※工業用地として準備されていた用地（土地取得後盛土等の造成実施）

質問 10. プロジェクトを実施する国の環境影響評価制度において、上記 (1) ~ (4) に該当する特性及びその規模が、プロジェクトの環境影響評価を実施する根拠になっていますか？

- 根拠となっている  根拠となっていない
- その他 ( )

質問 11. 総プロジェクトコストに占める国際協力銀行または日本貿易保険支援割合が、5%以下または支援額が 10 百万 SDR 相当円以下ですか？(既往の同一プロジェクトへの追加支援の場合は累積額とする。)

(Yes /  No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。

質問 1 2. 環境影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト（例：既存設備のメンテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得）に該当しますか？

(Yes /  No)

※工業団地内の工業用地への新規建設プロジェクトです。

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

質問 1 3. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか？

(Yes /  No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問 14 にお答え下さい。

No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- (5) 非鉄金属製錬
- (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10) 有害・有毒物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- (11) 火力発電
- (12) 原子力発電
- (13) 水力発電、ダム、貯水池
- (14) 送変電・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- (15) 道路、鉄道、橋梁
- (16) 空港
- (17) 港湾
- (18) 下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- (19) 廃棄物処理・処分
- (20) 農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- (21) 林業、植林
- (22) 観光（ホテル建設等）

質問 1 4. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

当該プロジェクトは生産能力 5000t/y の PVDF プラント建設プロジェクトであり、約 90,000 m<sup>2</sup> (9ha) の敷地内に建築面積 12,532 m<sup>2</sup> の建築物が建設されます。株式会社クレハの現有プラントの生産能力は公称 4000t/y であるため、ほぼ同程度の生産能力を有します。

環境影響評価の要否は、プロジェクト規模に関係なく必要とされています。

